

<参考7>自然・伝統文化を活かした交流促進事業実績

(単位：千円)

市町村	事業名	事業概要		
		平成20年度	平成21年度	平成22年度
8 竹富町	西表産業遺産ラ イトアップ事業	<p>●事業の概要</p> <p>2007年に「近代化産業遺跡群」として認定された西表島の炭坑施設跡について、新たな観光資源として活用するための調査等を実施し、地域の活性化に繋げる。</p>	<p>●取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>炭坑施設跡に関する現地調査、映像情報の収集及び整理</li> <li>観光資源の活用に向けた調査</li> <li>周辺の自然環境も含めた炭坑施設跡の保全と観光活用による地域活性化の検討のためのシンポジウム開催</li> </ul>	<p>●取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>炭坑施設跡に関する現地調査、映像情報の収集及び整理</li> <li>町内の各島中学生と保護者及び一般を対象としたモニターツアー</li> <li>炭坑群の保全と利活用に関する啓発活動のためのリーフレット作成</li> </ul>
		<p>●事業費： 8,941</p> <p>(国庫7,153、県894、町894)</p>	<p>●事業費： 7,996</p> <p>(国庫6,396、県799、町801)</p>	<p>●事業費： 10,147</p> <p>(国庫8,117、県1,015、町1,015)</p>
9 与那国町	どうなんちまづ くり活性化事業	<p>●事業の概要</p> <p>地域住民が島の自然や文化の保護活動等に積極的に取り組むことにより、島への愛着や誇りを醸成し、U・Iターンを促進することで、地域の活性化に繋げる。</p>	<p>●取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>祭事・芸能の体験交流活動</li> <li>案内板の設置、既存祭場の修復活動</li> <li>島の食文化の調査及び活用</li> <li>伝統工芸品づくり等の体験学習</li> <li>島の自然観察会、講座、各種プログラムの開催</li> </ul>	<p>●取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2年間の成果をガイドブックにまとめ、小中学生用の副読本等として活用する。</li> <li>与那国への来訪者が活用できるようリーフレット作成</li> <li>2年間の自然及び動植物の調査結果に基づき記録集を作成</li> <li>自然・伝統文化・祭事・特産品等をDVD化</li> <li>2年間の取組プログラムに関する情報の構築及びIT講座等の支援を実施し、情報発信に活かす。</li> </ul>
		<p>●事業費 12,000</p> <p>(国庫9,600、県1,200、町1,200)</p>	<p>●事業費 9,491</p> <p>(国庫7,592、県949、町950)</p>	<p>●事業費： 6,279</p> <p>(国庫5,023、県628、町628)</p>

## ＜参考 8＞離島活性化総合支援モデル事業実績

地域	事業者名 (事業年度)	事業名	事業内容
石垣市	石垣市商工会 (H20～H22)	石垣市カーボンマイナス ツアー商品化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カーボンマイナスツアーの旅行商品の開発・運営に対する支援</li> <li>●旅行会社との連携とタイアップした旅行商品造成の支援</li> </ul>
	石垣島マリンレジャー 協同組合 (H21～H22)	マリンレジャーにおける ワンストップサービス事 業化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●修学旅行・研修旅行等への販路拡大の支援</li> <li>●新しいサービスメニューの開発支援</li> <li>●団体旅行に対応できる人材育成の支援</li> </ul>
	有限会社 サンシャ トー (H21～H22)	石垣の本月桃と石垣の塩 などを活用したアロマ化 粧品製造事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商品コンセプトやパッケージデザイン等のブランド化に当たっての支援</li> <li>●県外販路開拓支援</li> <li>●市場にマッチした商品づくり、差別化戦略の確立支援</li> <li>●観光関連業者との連携に関する支援</li> </ul>
与那国町	与那国町 漁業協同組 合 (H21～H22)	未利用資源活用事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カジキ、シイラ等を活用した商品開発、パッケージ等の支援</li> <li>●地域ブランディングのための支援</li> <li>●開発した商品（カジキの肉巻きおにぎり、カジキのジャーキーカツオの塩辛、マグロの塩辛）</li> </ul>

## ＜参考9＞沖縄離島戦略的情報発信支援事業実績

### 1 事業概要

#### (1) 目的

「いいものがあるが知られていない」、「いいものが何か分からない」などの課題を抱える県外での地名度の低い離島において、島の魅力となる資源（例：景観、特産品、伝統文化等）について、戦略的に情報発信を行うことで、県外での島の知名度の向上を図り、入域観光客数の増加や特産品の売上げ増加に繋げ、離島地域の活性化を図る。

#### (2) 内容

島の魅力となる資源について、島民、委託業者（コーディネーター）及び外部専門家で構成する情報発信推進チームにおいて、調査・分析により島の魅力となる資源を特定し、情報発信戦略の構築による効果的な情報発信を行う。

- ・事業主体：県
- ・補助率：国(内閣府) 8 / 10 (H22・H23は特別調整費)
- ・事業期間：平成22年度～24年度
- ・対象市町村：粟国村、渡名喜村、北大東村、南大東村、多良間村
- ・当初予算：H22年度 30,000千円  
H23年度 52,533千円  
H24年度 66,938千円

### 2 具体的な取り組み

平成22年度から平成24年度までの事業期間に①～③について実施する。

- ①情報発信対象の特定
- ②情報発信戦略の構築
- ③情報発信戦略に基づく情報発信の実施

### 3 実績

[平成22年度]

対象離島市町村の情報発信推進チームにおいて、島の魅力となる資源の洗い出し及び資源リストの作成を行った。

[平成23年度]

資源リストの分析による島の魅力となる資源の特定及び情報発信戦略の構築を行った。

[平成24年度]

平成23年度に構築した情報発信戦略に基づき、5村共同情報発信ウェブサイト及びフェイスブックページ等を中心に、村民による情報発信を実施した。

〈参考10〉沖縄離島体験交流促進事業実績

平成22年度実績

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	伊是名村	伊是名島	1校	32名	4	宮古島	宮古島	1校	38名
2	伊江村	伊江島	1校	28名	5	竹富町	西表島	1校	27名
3	久米島町	久米島	1校	38名	合計			3校	163名

※3校をクラス別に5島に派遣した。

平成23年度実績

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	伊平屋村	伊平屋島	1校	26名	8	渡嘉敷村	渡嘉敷島	1校	28名
2	伊是名村	伊是名島	1校	66名	9	南大東村	南大東島	1校	25名
3	伊江村	伊江島	1校	66名	10	宮古島市	池間島	1校	29名
4	栗国村	栗国島	1校	27名	11		宮古島	1校	59名
5	渡名喜村	渡名喜島	1校	46名	12	多良間村	多良間島	1校	14名
6	久米島町	久米島	1校	72名	13	竹富町	西表島・東部	1校	36名
7	座間味村	座間味島	1校	27名	14		西表島・西部	1校	37名
合計								14校	558名

平成24年度実績

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	伊平屋村	伊平屋島	3校	274名	9	南大東村	南大東島	1校	22名
2	伊是名村	伊是名島	3校	281名	10	宮古島市	池間島・狩俣	1校	153名
3	伊江村	伊江島	1校	112名	11		伊良部島	2校	302名
4	栗国村	栗国島	2校	29名	12	多良間村	多良間島	1校	21名
5	渡名喜村	渡名喜島	1校	41名	13	石垣市	石垣島	1校	139名
6	久米島町	久米島	2校	125名	14	竹富町	西表島・西部	1校	112名
7	座間味村	座間味島	1校	31名	15		西表島・東部	1校	53名
8	渡嘉敷村	渡嘉敷島	2校	136名	16	与那国町	与那国島	1校	73名
合計								24校	1,904名

平成25年度実績

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	伊平屋村	伊平屋島	4校	412名	11	南大東村	南大東島	2校	40名
2	伊是名村	伊是名島	3校	342名	12	宮古島市	池間島	3校	203名
3	伊江村	伊江島	4校	457名	13		狩俣地区	2校	41名
4	栗国村	栗国島	1校	28名	14		西原地区	2校	43名
5	渡名喜村	渡名喜島	1校	24名	15		城辺地区	1校	112名
6	久米島町	久米島	4校	236名	16		伊良部島	4校	356名
7	座間味村	座間味島	2校	180名	17		多良間村	多良間島	1校
8	渡嘉敷村	渡嘉敷島	4校	342名	18	石垣市	石垣島	2校	103名
9	うるま市	津堅島	1校	22名	19	竹富町	西表島	1校	74名
10	北大東村	北大東島	1校	13名	20	与那国町	与那国島	1校	27名
合計								44校	3,078名

〈参考10〉沖縄離島体験交流促進事業実績(つづき)

平成26年度実績

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	伊平屋村	伊平屋島	5校	307名	12	宮古島市	池間島	3校	215名
2	伊是名村	伊是名島	7校	470名	13		狩俣地区	1校	53名
3	伊江村	伊江島	3校	383名	14		西原地区	1校	100名
4	栗国村	栗国島	1校	55名	15		城辺地区	2校	155名
5	渡名喜村	渡名喜島	2校	34名	16		伊良部島	3校	277名
6	久米島町	久米島	5校	229名	17	多良間村	多良間島	1校	19名
7	座間味村	座間味島	2校	183名	18	石垣市	川平地区	1校	46名
8	渡嘉敷村	渡嘉敷島	6校	658名	19		宮良地区	1校	65名
9	うるま市	津堅島	2校	41名	20	竹富町	西表島	1校	70名
10	北大東村	北大東島	1校	17名	21	与那国町	与那国島	1校	27名
11	南大東村	南大東島	2校	53名		合計		51校	3,457名

平成27年度実績

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数	
1	伊平屋村	伊平屋島	4校	398名	12	南大東村	南大東島	1校	23名	
2	伊是名村	伊是名島	3校	300名	13	宮古島市	池間島	3校	206名	
3	伊江村	伊江島	2校	286名	14		狩俣地区	2校	93名	
4	本部町	水納島	1校	8名	15		西原地区	2校	206名	
5	栗国村	栗国島	2校	53名	16		城辺地区	2校	238名	
6	渡名喜村	渡名喜島	1校	22名	17		伊良部島	3校	439名	
7	久米島町	久米島	4校	236名	18	多良間村	多良間島	2校	47名	
8	座間味村	座間味島	3校	231名	19	石垣市	川平地区	2校	88名	
9	渡嘉敷村	渡嘉敷島	3校	330名	20		宮良地区	1校	58名	
10	うるま市	津堅島	3校	126名	21	竹富町	西表島	1校	48名	
11	北大東村	北大東島	2校	11名	22	与那国町	与那国島	—	—	
※与那国町は台風被害のため、派遣中止となった。								合計	47校	3,447名

平成28年度実績

(1)本島版

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数	
1	伊平屋村	伊平屋島	4校	461名	12	北大東村	北大東島	1校	19名	
2	伊是名村	伊是名島	3校	255名	13	南大東村	南大東島	1校	28名	
3	伊江村	伊江島	3校	389名	14	宮古島市	池間島	2校	145名	
4	本部町	水納島	2校	9名	15		狩俣地区	2校	119名	
5	栗国村	栗国島	2校	64名	16		西原地区	2校	171名	
6	渡名喜村	渡名喜島	1校	24名	17		城辺地区	2校	272名	
7	久米島町	久米島	3校	309名	18		伊良部島	4校	525名	
8	座間味村	座間味島	2校	157名	19	多良間村	多良間島	2校	34名	
9		阿嘉島	1校	83名	20	石垣市	川平地区	2校	127名	
10	渡嘉敷村	渡嘉敷島	3校	365名	21		宮良地区	2校	147名	
11	うるま市	津堅島	2校	89名	22	与那国町	与那国島	1校	30名	
								合計	47校	3,822名

(2)離島版

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	宮古島市	池間島	7校	51名

〈参考10〉沖縄離島体験交流促進事業実績(つづき)

平成29年度実績

(1)本島版

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	伊平屋村	伊平屋島	4校	372名	14	宮古島市	池間島	2校	117名
2	伊是名村	伊是名島	2校	188名	15		狩俣地区	2校	59名
3	伊江村	伊江島	3校	309名	16		西原地区	4校	297名
4	本部町	水納島	1校	10名	17		城辺地区	3校	349名
5	栗国村	栗国島	2校	40名	18		伊良部島	4校	464名
6	渡名喜村	渡名喜島	2校	43名	19	多良間村	多良間島	2校	16名
7	久米島町	久米	3校	221名	20	石垣市	川平地区	3校	232名
8	座間味村	座間味島	2校	151名	21		伊原間地区	3校	250名
9		阿嘉島	2校	102名	22	竹富町	西表島	1校	31名
10	渡嘉敷村	渡嘉敷島	3校	296名	23		黒島	1校	26名
11	うるま市	津堅島	1校	34名	24		小浜島	1校	16名
12	北大東村	北大東島	1校	18名	25	与那国町	与那国島	1校	23名
13	南大東村	南大東島	1校	24名		合計		54校	3,688名

(2)離島版

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	宮古島市	伊良部島	5校	32名	2	宮古島市	池間島	3校	30名
合計								8校	62名

〈参考10〉沖縄離島体験交流促進事業実績(つづき)

平成30年度実績

(1)本島版

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	伊平屋村	伊平屋島	5校	484名	14	南大東村	南大東島	1校	30名
2	伊是名村	伊是名島	1校	71名	15	宮古島市	池間島	3校	198名
3	伊江村	伊江島	3校	452名	16		西原地区	2校	191名
4	本部町	水納島	1校	17名	17		城辺地区	2校	196名
5	栗国村	栗国島	1校	18名	18		伊良部島	2校	205名
6	渡名喜村	渡名喜島	-	-	19	多良間村	多良間島	1校	16名
7	久米島町	久米島	3校	279名	20	石垣市	川平地区	2校	98名
8	座間味村	座間味島阿真	2校	155名	21		伊原間地区	2校	179名
9		座間味島阿佐	2校	84名	22	竹富町	西表島	1校	37名
10		阿嘉島	1校	72名	23		黒島	1校	51名
11		慶留間島	3校	5名	24		小浜島	1校	43名
12	渡嘉敷村	渡嘉敷島	4校	447名	25	与那国町	波照間島	1校	36名
13	北大東村	北大東島	1校	13名	26		与那国島	1校	27名
合計								47校	3,404名

※伊是名島派遣の1校→渡嘉敷島へ振替え

※渡名喜島派遣の1校→伊平屋島へ振替え

(上記2校は台風で派遣日程が変更となり、当初予定していた離島への派遣が困難となった。)

(2)離島版

	派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数		派遣市町村	派遣離島	派遣校数	派遣人数
1	宮古島市	伊良部島	4校	48名	2	石垣市	石垣島	6校	56名
合計								10校	104名

## <参考 1 1>島の魅力再発見推進事業実績

### 1 事業概要

#### (1)目的

離島の児童を本島や別の離島へ派遣し、生まれ育った地域に誇りを持ち、地域の中心となるリーダーを育てることを目的とする。

#### (2)内容

離島の児童を本島や別の離島へ派遣し、講演、ワークショップ、別の離島での体験交流及び出身離島に戻ってからの島おこし会議を実施する。

- ・複数離島の児童を本島へ集め、離島出身者の講演、夢や目標を描くワークショップを行う。
- ・複数離島の児童を別の離島に派遣し、離島地域の人々との交流のもと、体験学習や民泊等を実施する。
- ・島に戻って島おこし会議を行い、その中でまとまった島の将来ビジョンを村長等へ提言する。

①事業主体：県

②補助率：国10/10（地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金）

③事業期間：平成27年度  
※平成28年度に、沖縄離島体験交流促進事業に統合。

④予算：平成26年度2月補正予算 15,219千円（委託料 14,661千円）

⑤派遣先  
H27年度：伊良部島

⑥派遣小学校  
H27年度：5校（伊是名小、南大東小、白浜小、西表小、与那国小）

⑦派遣児童数  
H27年度：小学5年生 37人

⑧派遣期間：3泊4日 平成27年12月2日（水）～12月5日（土）



〈参考12〉 離島特産品等マーケティング支援事業 支援実績

年度	支援対象事業者	対象商品	市町村名	島名
H23	株式会社石垣島かつおだし	石垣島かつおだし・まぐろだし(粉末)	石垣市	石垣島
	ゴーヤカンパニー有限公司	島豚ごろごろ		
	有限会社サンシャトゥー	月桃石鯨		
	石垣市商工会	石垣島・南国エシカルウェルネス		
	アイランドフーズティダ	ピーチパインのコンポート～南国大人味～	竹富町	西表島
H24	彩友美リゾート(株)	くろれら麺	石垣市	石垣島
	パスタ家ミーレ(Mille)	夜空の石垣島ドレッシング		
	八重山殖産(株)	石垣島産ヤエヤマクロレラ		
	(株)石垣島かつおだし	かつお・まぐろだし		
	(有)サンシャトゥー	結のころ 月桃石鯨		
	(株)石垣の塩	ミネラルセラピー(新海洋療法)		
	琉球真珠(株)	黒蝶真珠		
工房 輝	西表島産の島材を使った樹の器	竹富町	西表島	
H25	彩友美リゾート(株)	石垣島冷麺	石垣市	石垣島
	八重山殖産株式会社	GREMORE(グリモア)シリーズ 1～4 「GREMORE(グリモア)1」		
	パスタ家ミーレ	石垣島ひだまりの海より		
	琉球真珠株式会社	黒蝶真珠	石垣市	石垣島
	有限会社パステック(中村屋)	カレー		
	株式会社ユーグレナ	ユーグレナ・ファームの緑酒		
工房 輝	西表島の島材を使った木工製品(木の器)	竹富町	西表島	
H26	星空ツーリズム(株)	「石垣島の星空観光ツアー商品」に係るマーケティング活動	石垣市	石垣島
	(有)石垣島ショッピングプラザ	石垣島産天然もぐくの普及促進活動		

〈参考12〉 離島特産品等マーケティング支援事業 支援実績（つづき）

年度	地域連携企業体名／代表構成員	構成員	支援対象となる商品	市町村名	島名	
H27	I s o l a（イーゾラ） パスタ家Mille(ミレ) 金城 貴子	テーマ	島の天然調味料を食卓に ～石垣島発「Isola」ブランド構築プロジェクト	石垣市	石垣島	
		1	パスタ家Mille(ミレ)			ドレッシング・ソース類 (石垣島ひだまりの海より)他2種
		2	農業生産法人 有限会社仲須目ファーム石垣島冷菓			シロップ類(グアバ)
		3	ハーブティ&スイーツの店 はあぶりー			ハーブソルト類
H28	石垣島特産品詰め隊  石垣島海のもの山のもの生産組合 代表理事 曾我潮丸	テーマ	石垣島特産品詰め隊各社シリーズの新たな販路開拓	石垣市	石垣島	
		1	農事組合法人石垣島海のもの山のもの生産組合			ピパーチ、シークワサーこしょう、島ハリッサ、石垣島タコライスソース
		2	株式会社石垣島かまぼこ			八重山かまぼこギフトシリーズ
		3	金城製麺所			元祖丸麺、からそばのタレ(唐辛子、胡麻)
		4	川満精肉店			もろみ豚ハンバーグ、もろみ豚味噌漬けソース
	5	石垣島ハム・ソーセージ十五番地	ピパーツソーセージ、島唐辛子ソーセージ、島ハーブソーセージ			
	島CAFE STYLE  ハワイアングロット 代表 加藤雪子	テーマ	天然素材でスパイシー&ホットな石垣島“温活”カフェスタイル	石垣市	石垣島	
		1	ハワイアングロット			ゆきさんの黒糖ジンジャーシロップ、レモンジンジャーシロップ、金のジンジャーシロップ
		2	ゴーヤカンパニー有限公司			島唐辛子粗挽き一味、島の胡椒ピパーツ、島のバジルと黒胡椒
3	株式会社島藍農園	カフェマット、テーブルランナー、タペストリー				
H29	島CAFE STYLE  ハワイアングロット 代表 加藤雪子	テーマ	石垣島の自然の恵み・めぐりめぐる島時間	石垣市	石垣島	
		1	ハワイアングロット			ジンジャーシロップ4種、猫のおやつなど
		2	ゴーヤカンパニー有限公司			島豚ごろごろ3種、島唐辛子3種、島胡椒ピパーツ、コーレーグースーなど
	3	株式会社島藍農園	トートバッグ、ストール、ランチマット、コースターなど			
	石垣島 HAPPY コラボレーション  石垣島ビール株式会社 代表取締役 塩谷篤	テーマ	石垣島の地ビールと泡盛とでつくるハイビールカクテルと石垣牛ビーフジャーキーとのマリージュ	石垣市	石垣島	
		1	石垣島ビール株式会社			地ビール3種(マリンビール、ヴァイツェン、黒ビール)、塩せんべい
2		株式会社 池原酒造	泡盛3種(白百合、古酒、赤馬)			
3	株式会社 いしなぎ屋	石垣牛ビーフジャーキー				
H30	石垣島 HAPPY コラボレーション  石垣島ビール株式会社 代表取締役 塩谷篤	テーマ	石垣島の地ビールと泡盛とでつくるハイビールカクテルと石垣牛ビーフジャーキーとのマリージュ	石垣市	石垣島	
		1	石垣島ビール株式会社			マリンビール、ビールヴァイツェン、黒ビール、石垣島ハイビール、塩せんべい
		2	株式会社 池原酒造			白百合、古酒、赤馬(全て石垣島産泡盛)
		3	株式会社 いしなぎ屋			石垣牛ビーフジャーキー 石垣牛ハンバーグ、石垣牛餃子

## < 参考 1 3 > 離島食品・日用品輸送費等補助事業

### 1 事業概要

#### (1) 目的

沖縄県の離島地域は、本土復帰以降、沖縄振興計画等に基づき各種の振興策が講じられてきたが、主要市場から遠く離れ（遠隔性）、広大な海域に散在し（散在性）、小規模離島が多い（狭小性）等の条件不利性に起因する様々な課題を抱えており、沖縄本島地域等との格差が依然として存在していることから、本事業においては、離島住民の割高な生活コストを軽減し、離島の定住条件の整備を図るため、物価差が大きい小規模離島を中心として、沖縄本島と離島の価格差を縮小していくことを目的とする。

#### (2) 内容

離島における割高な生活コストを低減し、離島の定住条件の整備を図るため、沖縄本島から小規模離島を中心とする県内の有人離島へ輸送される食品や日用品等の輸送経費等を助成する。

- ・事業主体：県・市町村
- ・補助率：国 8 / 10（沖縄振興特別推進交付金）
- ・事業期間：平成28年度～平成30年度
  - ※平成24年度～26年度は離島生活コスト低減実証事業
  - 平成27年度は離島生活コスト低減事業を実施
- ・実施市町村：平成28年度  
伊平屋村、伊是名村、うるま市、南城市、  
粟国村、座間味村、渡嘉敷村、北大東村、  
南大東村、多良間村、竹富町、与那国町  
平成29年度～平成30年度  
伊平屋村、伊是名村、うるま市、南城市、  
粟国村、座間味村、渡嘉敷村、北大東村、  
南大東村、多良間村、与那国町
- ・当初予算：平成28年度 118,646千円  
平成29年度 103,614千円  
平成30年度 85,405千円

### 2 具体的な取り組み

沖縄本島、宮古島又は石垣島から対象離島へ輸送される食品や日用品等の離島住民が生活するうえで通常必要とするものの輸送経費等を対象離島市町村との協調で助成し、離島地域で販売される食品・日用品等の価格を低減するための事業を行う。

また、南北大東島については、台風接近などにより航路便が一定の期間欠航した場合、パン等の航空輸送経費を補助する。（H29年度～実施）。

## < 参考14 > 離島ICT実証・促進事業

### 1 事業概要

#### (1) 目的

離島地域における定住条件の向上のため、各分野におけるICTの利活用促進を図る。

#### (2) 内容

離島でのICT利活用促進を図るため、実証事業（医療・福祉分野、教育分野）を実施する。

また、沖縄離島ICT利活用促進検討委員会からの、ICT利活用促進による離島振興施策に対する提言を踏まえ、離島におけるICT利活用の可能性について普及啓発・促進するためのシンポジウムを離島地域で開催する。

- ・事業主体：県
- ・補助率：国 8 / 10（沖縄振興特別推進交付金）
- ・事業期間：平成25年度～28年度（3年間程度実証実験を実施）
- ・対象市町村：18離島市町村
- ・当初予算：H25年度 20,258千円  
H26年度 60,648千円  
H27年度 72,824千円  
H28年度 102,108千円

### 2 具体的な取り組み

#### ①実証事業（医療・福祉分野）の実施状況

平成26年度：148人、5村6島

（伊平屋島、伊是名島、多良間島、渡嘉敷島、座間味島、阿嘉島）

平成27年度：196人、7町村8島

（伊平屋島、伊是名島、多良間島、渡嘉敷島、座間味島、阿嘉島、波照間島、与那国島）

#### ②実証事業（教育分野）の実施状況

平成26年度：62人、3町村3島

（渡嘉敷島、座間味島、波照間島）

平成27年度：96人、3町村5島

（渡嘉敷島、座間味島、阿嘉・慶留間島、西表島（2拠点）、波照間島）

平成28年度：210人、3町村8島

（西表島（3拠点）、波照間島、竹富島、黒島、小浜島、鳩間島、久米島（3拠点）、南大東島）

#### ③沖縄離島ICTシンポジウムの開催状況

平成25年度：1回（那覇市）

平成26年度：1回（那覇市）

平成27年度：2回（石垣市、宮古島市）

平成28年度：2回（石垣市、宮古島市）

## <参考15> 離島観光・交流促進事業

### 1 事業概要

#### (1) 目的

沖縄県民が島の歴史、文化、自然と触れ合い、島の住民と交流を重ねることで島への理解を深め、島の活性化を図るとともに、体験プログラムの開発・改善、受入体制の強化など、離島ならではの観光産業の振興に繋げることを目的とする。

#### (2) 内容

沖縄県民を離島へ派遣することで、島々の良さを発見し、島の魅力を更に輝かせ、県民全体で離島を支えていく社会を目指す。

##### <具体的内容>

- ・島の住民が新たなモニターツアーを開発・改善
- ・沖縄県民をモニターツアーにより離島へ派遣
- ・H30派遣予定数：約3,000人
  
- ・事業主体：県
- ・補助率：国 8 / 10（沖縄振興特別推進交付金）
- ・事業期間：平成28年度～平成30年度
- ・対象市町村：18離島市町村
- ・当初予算：H27年度 13,525千円（事前調査のみ実施）  
H28年度 181,806千円  
H29年度 229,592千円  
H30年度 195,402千円

### 2 具体的な取り組み

H30派遣予定数：約3,000人

派遣予定離島市町村（離島）：18離島市町村（25離島）

北部圏域：4島（伊平屋島、伊是名島、伊江島、水納島）

中部圏域：1島（津堅島）

南部圏域：10島（粟国島、渡名喜島、座間味島、阿嘉島、慶留間島、  
渡嘉敷島、久米島、北大東島、南大東島、久高島）

宮古圏域：5島（宮古島、池間島、伊良部島、来間島、多良間島）

八重山圏域：5島（石垣島、西表島、小浜島、黒島、与那国島）